

山口・防府医療圏地域医療構想調整会議（平成29年度第1回）議事概要

【日 時】平成29年10月26日（木）15:05～16:05

【場 所】山口県防府総合庁舎大会議室

【出席者】出席者名簿のとおり

- 検討部会における協議状況、H28病床機能報告結果及び病床機能、在宅医療・介護連携に係る関係市町の連携強化について協議を行った。
- 医師の確保や介護の評価項目に係る要望があった。

【議事内容】

1 病床機能別検討部会合同会議の概要報告

資料2-1、2-2により、部会長から検討部会の概要を報告

資料3、4により、医療政策課から医療機能分化連携推進事業及び公的医療機関等2025プランについて追加説明

（主な意見・質問等）

- 医療機能分化連携推進事業は、既に回復期に転換を行っている場合も対象となるか
→ 調整会議の協議を踏まえた上で転換を行う場合を対象としており、既に転換を行った場合は対象外
- 専門医制度により、医師がどう動くのかが重要となるので、県は、山口大学との連携を密にし、医師確保に尽力してもらいたい。
- 公的医療機関等2025プランは毎年提出するのか。補助を受けようとする場合、プランを書き直さなければいけないのか。
→ 毎年提出ではなく、今後の調整会議の議論を踏まえた上で、修正の必要が生じれば修正いただくこととなる。

2 病床機能報告について

資料5、6により、医療政策課からH28病床機能報告結果及び医療機能の定義等について説明

（主な意見・質問等）

- 療養病床を回復期として報告することは可能か。
→ 実際に提供されている医療機能を踏まえて判断いただきたい。

3 在宅医療・介護連携に関する関係市町の連携について

資料7により、長寿社会課から在宅医療・介護連携推進事業の概要について説明を行い、医療・介護関係者の連携に向けた取組を依頼

（主な意見・質問等）

- 介護については、具体的な評価項目がない。良くなっていくことに対するインセンティブが働くような項目を考えて欲しい。
- 近隣市町との連携について、調整会議に在宅医療部会を設けることは可能か。
→ 具体的に相談いただければ、検討していきたい。